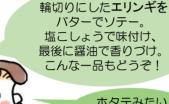
かんたんレシピ

食感がシャキッとしてマツタケのよう。シンプルな炊き込みご飯です。いつでも手に入る 茸類ですが、茸の炊き込みご飯が食卓に載ると秋を感じますね。

- ●米 2カップ
- ●エリンギ 2本 ●油揚げ 1枚
- ●薄口醤油•酒 各大さじ2
- ●だし(削り節) 2カップ弱 ●塩 少々
- ① 米は洗ってざるに上げ、30分ほどおく。
- ② エリンギは石づきを取ったら、半分の長さにし て、薄切りする。
- ③ 油抜きした油揚げは横半分に切ってから、小口 切り~極細切りにする。
- ④ 炊飯器に米と、Aの調味料、ダシを目盛りまで入 れ②をのせて炊く。



ホタテみたい でしょ!



身辺雑記・・・・・

*お盆休みに、義姉と息子との四人でレンタカーを借りて、北海道の十勝、帯広、釧路、阿寒を巡ってき ました。思えば旅行らしい旅行は一緒になってから初めてかもしれません。今度の旅は、家人が昔住んで いたところを巡る、が、そもそものきっかけでした。*北海道は広すぎて移動するのが大変です。一直線 にどこまでも伸びる道路は、果てしなく続くようで、他に車の姿が見えないと、その先に吸い込まれてし まうのではないかと錯覚します。*昔「愛の国から幸福へ」で一大ブームになった広尾線(昭和62年廃線) の幸福駅と愛国駅の間の大正駅に、姉妹で汽車に乗っておばあさんの家に遊びに行ったそうです。町並み は大きく変わっていないようで、どこそこにたしか学校あったはずなどと、しばらく車で周回。*北海道 土産で有名な六花亭の施設、六花の森に着いたとたん集中豪雨にみまわれ、見学は泣く泣く断念。*十勝 川温泉で泊。*帯広市内から釧路へひたすら走る。車内は息子のスマホから乃木坂46の歌がエンドレスで 流れる。釧路で昼食、ビルの中の屋台店で、生ビールと釧路ラーメンと海鮮定食。*幣舞(ぬさまい)橋

は期待していました。橋から河口を見ると、川から太平洋と空が薄 い一本の線で区切られていて、欄干に立った四季のブロンズ像と川 沿いの街路灯とがエキゾチックな雰囲気を醸し出しています。釧路 は霧の街で有名ですが、霧に浮かぶ橋は幻想的でしょうね。*釧路 で小中学生のころに住んでいたという場所を探して車で移動、遠い 記憶を頼りに裏道に入ると、昔住んでいた借家がそのまま残ってい て、しかも、今も住んでるみたいです。五十年は遠いようでいて、 そうでもないのかも。その後、釧路湿原、阿寒へ。



住まいのことなら LIXILリフォームショップ

〒206-0012 多摩市貝取1-47-6

0120-650-405 http://www.lifatama.com

クイズの答え→Q1、医食同源 Q2. 答え「D」 間違い(7ヶ所)A. リスの持つドングリのハカマ・楕円の実の角度・葉脈 B. 紅葉の葉の向き・リスの頭の模様・ドングリの数 C.キノコの前後





ニュースレター

らいふぁ通信

LIXILリフォームショップ ライファ多摩

> ㈱インテリアヒロセ TEL:042-373-8866 FAX:042-373-8899

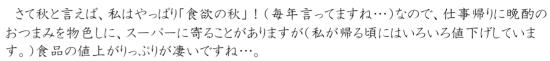
No 54

お客さまにお伝えしたいことや、知っておくとちょっとお得な情報等をお届けします。

2015年10月吉日発行

こんにちは、広瀬です。すっかり秋めいてきましたね。

今月の店長ひとこと | 今年は「シルバーウィーク」なる大型連休(しかも連日の晴天!)がありましたが、みなさんはどのよう に過ごされましたでしょうか。某ネズミーランドこと夢の国では、人気アトラクションは5時間待ちだった とか!(並ぶだけで一日が終わってしまうではないか?!驚きです…)高速道路も45kmも渋滞…。 世の'お父さん'や'彼氏'のみなさんは頑張っているんだなぁと感心してしまいます。



実はこの秋、ひっそり(しっかり?)住宅設備も値上がりしております。一部商品ですが給湯器、 代表取締役 広瀬大三 ガスコンロ、サッシ、エクステリア等になります。日本の今の経済状況や、東京オリンピック関連での 資材の需要が多いこと等が原因でしょうか…見本帳が新しくなる度に値段が上がっていくので、 ため息が出てしまいます。

> その給湯器ですが「寒い時期に壊れやすい」というのをご存知でしょうか。夏場のぬるい水を40~ 50℃のお湯にするのと、冬場の冷たい水をお湯にするのとでは、給湯器の「がんばり方」が違うの でしょうね。メーカー曰く気温が1度下がると売上げが、なんと1日で2億円位違うそうです。

> 給湯器やコンロ等は設備の中でも使用頻度が高いので、長くても12~15年くらいで駄目になる ことが多いですよね。メーカーも10年を一応の耐久年数としております。ちょっと調子悪いなと感じ たら、早めの交換をお勧めいたします。ちなみに私の自宅の給湯器は14年目の今年の1月に突然 壊れました。真冬に凍えながら家族でスーパー銭湯へ、妻は手を真っ赤にして震えながら「油が落 ちない!」と文句言いつつ洗い物してました。冬にお湯が出なくなるときついですよ~。

ご存知ですか? 『秋の七草』

春の七草は、七草粥にしていただきますが、秋の七草は春とは違 い眺めて楽しむ"萩・桔梗・葛・藤袴・女郎花・尾花・撫子"の 7種類の草花です。万葉の歌人、山上憶良(やまのうえのおく ら) が二首の歌を詠んだことから、秋を代表する草花として親し まれるようになったとされています。

萩と尾花(ススキ)は"おはぎ、十五夜の飾り"で知られていま すが、他の草花もこの機会に覚えてみてはいかがですか。

五、七、五、七、七

で覚えてね。













ハギ・キキョウ・ サワフジバカマで クズ・フジバカマ・

尾花はススキの事です。"茅"もしくは '萱"とも呼ばれ、茅葺屋根の材料として 使われています。

また、昔から芳香剤として利用されていた 藤袴は、現在、絶滅危惧種とされています。

オミナエシ・ オバナ・ナデシコ 秋の七草

葉を摘み、2~3日陰干しにして乾燥 させると、ラベンダーのような香り がしてきます。10枚程の葉を布の袋 に入れて入浴剤として使うと、緊張 やストレスを和らげ、眠りを促す効 果があるといわれています。





リフォームアドバイザー 池田沙置子の『いけだノート』

「リフォームのきっかけ」

皆様が、お宅を改修するきっかけは

- ①設備機器が故障した・または老朽化により使い勝手が悪くなった。
- ②家族構成の変化による生活の見直し
- ③消費エネルギーの節約・見直し
- ④性能向上を考えての維持管理のため

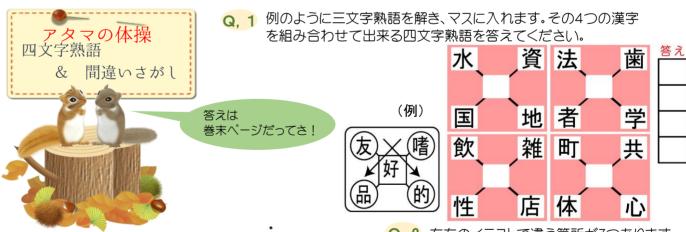
などなどです。

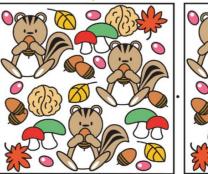
折角のリフォームです。失敗のない後悔のないリフォームにしていただくために 私たちは、「住まいの工夫」「設備の工夫」をお客様と一体となって考えていきます。 LIXILでは、膨大なリサーチ結果をもとに独自に開発した「ライフスタイルコンパス」 というツールがあります。

32項目の簡単なチェックシートにお答えいただくと、ご家族一人ひとりのこころの中に眠っている「本当にしたい暮らし」を探し出すことが出来ます。

いろんな「したい!」を見つけて整理することで理想的な方向性を探り出します。 潜在的に求めているイメージを具現化して、商品提案とともにきめ細かくサポートしていきます。

リフォームを考えてご相談なさる際には、先ず、ご家族内で考えをまとめてみるのも手ですし、その上に私たちが「ライフスタイルコンパス」を使って、潜在意識を呼び起こして細かくご相談にのって進めていく手法は、LIXILだからこそです。 眠っている「本当にしたい暮らし」を探し出すことで、住まいというカタチをつくるための材料となります。そして、一緒に理想に近い住まいになるようにお手伝いをします。どうぞこれからもご遠慮なく、住まいの「困った!」をご相談ください。







Q. 2 右左のイラストで違う箇所が7つあります。 左の表から間違いのないエリアをアルファ ベットで答えて下さい。

